

栃木産業人クラブ

概要

1964年(昭39)4月2日設立 会員数 64人
事務局所在地 = 宇都宮市本町10の3、TSビル
(日刊工業新聞社栃木支局内)
電話 = 028・622・0307



藤井 昌一氏
(藤井産業社長)

「栃木県は第2次産業の比率が高い、モノづくりの県です。自動車、航空宇宙、医療機器などの産業分野で大手企業や技術力の高い中小企業が集積している。輸出依存型の産業構造が中心となっていただけに、2008年秋のリーマン・ショック以降の影響を大きく受け、回復への足取りは依然として重い。産業人クラブの活動をさらに活発化して、産業の新たな芽吹きにつなげたい」

ビジネスとして成果を

として活動してきました。しかし、交流ばかりしていても仕方ありません。特にリーマン・ショック後の厳しい環境が続いているだけに、そろそろ新たなステージに移行させたいと考えています。2011年はこれまでの交流を踏まえて、新たなビジネスや、具体的な商品開発など具体的な成果を生み出せるようにするのが目標です。

「当クラブの会員企業の中から、産学連携の成果なども少しずつ出てきています。例えば、会員の大高商事(宇都宮市)が発売する鮮度維持装置『いきいきくん』は、宇都宮大学との共同開発です。水分に紫外線を照射することによってヒドロキシ(OH)ラジカルを発生させ、鮮度に影響するエチレングラスや細菌を除く仕組みとなっています。これを事業として発展させることが重要で、この情報交換会や、交流事業も一層進めたいと思っています」

会長インタビュー

経済活性化目指す

県内有力企業が参加

栃木産業人クラブ(藤井昌一会長)は、藤井産業社長)は、産学官連携による県内経済活性化を目指してさまざまな活動を展開している。クラブには県内に集積する自動車、航空宇宙などの主要産業を代表する有力企業が参加しており、さらに宇都宮大学や帝京大学、金融機関として足利銀行と栃木銀行が連携に加わっている。産業を支援する立場から栃木県の福田富一知事は名誉会長を務めている。



栃木県産業労働観光部との意見交換会



日本機械学会・栃木ブロックとの交流会

新市場創造 道開く

会を開いた。さらに11月26日に日本機械学会・栃木ブロックとの交流会を通じて、先端技術の開発などについて検討する機会を持った。

「日本のモノづくりがどういう方向に向かうべきか。いち早く見いだしていきたい」この影響が栃木県内の産業

「元気の日本一とちぎ」 賀詞交歓会にて

重点5分野の振興と「フードバレー」構想



あいさつする福田知事

栃木産業人クラブは、11月14日に宇都宮市内のホテルで「2011年賀詞交歓会」を開いた(写真)。栃木県の福田富一知事を賓に迎え、新春あいさつとして県が取り組む産業政策などについて紹介してもらった。会場にはクラブ会員のほか、関係者を含め60人弱が集まり、懇親会ではそれぞれが新年の事業の取り組み、最近の経済環境、産学官連携のアイデアなどについて積極的に意見を交換した。

「元気の日本一とちぎを目指します」。新春あいさつで福田知事は、全国「フードバレー」構想の中で、栃木県が前回より上昇しながら41位と上位グループにいることを踏まえ、知名度とブランド力の向上に向けた政策を進めることを強調した。

「具体的な成果につなげるため、会員同士の交流会や情報交換会などを開いてきました。さらに大きな成果を上げるためには、クラブとしてどう取り組むべきでしょうか。一つには情報提供事業を積極的にしていきたいと思っています。これまで個々の会員のビジネスにつながるような情報を提供する機会が少なかったような気がしています。特に県内に限らず、全国の多方面からの情報を集めて、発信することが必要だと考えます。この一環として、他の都府県の産業人クラブメンバーとの情報交換会や、交流事業も一層進めたいと思っています」



また、大高商事はビル総合メンテナンスを主としていて、宇都宮大学と鮮度維持装置「いきいきくん」を共同開発し、新規事業として立ち上げた。殺菌性の高いヒドロキ

シ(OH)ラジカルを発生させて、生花・果実などの長期保存を可能にしている。高橋和夫社長は、関係のない分野に進出しているわけではなく、ビルメンテナンス業の一環で新たな付加価値を生かすとして、こうした技術を生かしていくことが目的、と狙いを明らかにした。

また、11月26日に開いた日本機械学会・栃木ブロックとの交流会では、本田技術研究所、4輪R&Dセンターの芝田康一主席研究員を講師に招いて、「4輪駆動力制御システム」「SHAWD」の開発と今後をテーマに特別講演

会を開いた。SHAWDは電磁クランプに工夫を施し、クルマの4輪の駆動力を配分を自在に制御できるシステム。ホンダ「レジェンド」などに搭載されており、カーブを曲がる性能を飛躍的に高められる。講演では同技術が誕生した発想や、具体的な開発の経緯、技術的な課題の克服などについて紹介した。

Sureであること

JCSS

当社は認定基準としてJIS Q 17025 (ISO/IEC 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(JA Japan)は、アジア太平洋試験所認定協力機構(APLAC)及び国際試験所認定協力機構(ILAC)の相互承認に署名しています。当社は国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0188は当標準室の認定番号です。

http://www.houei.jp E-mail akutu@houei.jp

花から野菜・果物まで 鮮度維持機 いきいきくん 鮮度長持ち!

「いきいきくん」は、花や野菜・果物の鮮度維持並びに除菌を目的に開発されました。冷蔵庫内やショーケース内の商品を、より長持ちさせる特許技術が搭載されています。

株式会社 大高商事

栃木県宇都宮市宝木本町1474番地5 URL: http://www.daikoh.net TEL:028-665-1911代 FAX:028-665-1919

機能を追求したユニットパーツを 素材から一貫して生産致します

・主要製品: エンジン部品 油圧部品 農機部品 ミシン部品

・生産材質: 鋳鉄品(FC, FCD) (主要) アルミ品(ADC12)

・自社製品: 産業装置(洗浄機等)

ISO9001 2002/12 取得 ISO14001 2004/ 4 取得

株式会社 ニッコークリエイト

本社/〒328-0113 栃木県栃木市都賀町合戦490 Tel.0282-27-5011 FAX.0282-27-8238

環境にやさしい洗浄機 ニッコークラヴァージュ

販売実績900台突破!

産業装置部/〒328-0065 栃木県栃木市小野町188 Tel.0282-20-1170 FAX.0282-20-1157

各種バネ プレス製品 各種金型

村田発條株式会社

代表取締役社長 村田 一郎

本社・工場 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地20-4
本社営業所 ☎028(662)3811 (代表) URL: http://www.msccpg.co.jp/
大阪営業所 〒572-0039 大阪府東淀川区池田3-6-21 中興ビル3F ☎072(839)1242
塩谷工場 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町田所2492-1 ☎0287(45)8333

高精度歯車加工 開発段階から是非ご相談下さい

私達の深い経験とノウハウによる最適な提案・製作が可能です。

採用事例

航空機エンジン、ハイエンドモデル自動車、建設機械、医療機器、油圧機器等

JISO9100認証取得 ISO9001・ISO14001認証取得

KGK 菊地歯車株式会社

〒326-0332 栃木県足利市福富町726番地-30 TEL:0284-71-4315(代) FAX:0284-72-6519 http://www.kikuchigear.co.jp

未来が見える新しい融合——

栃木産業人クラブ

〈主な事業活動〉

- ◎ 講演会・研究会の開催
- ◎ 親ばくゴルフ大会
- ◎ 海外産業界視察研修
- ◎ 産学交流会
- ◎ 工場・研究所見学会
- ◎ 他クラブとの交流・懇談会
- ◎ 優秀経営者・従業員顕彰
- ◎ 会報の発行

●入会申込み・お問い合わせは——

栃木産業人クラブ事務局へ (日刊工業新聞社 栃木支局内)

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町10-3(TSビル内) TEL 028-622-0307 FAX 028-622-0308

安全・安心は守られていますか?

日々の暮らし、快適な職場、安らぎの笑顔。システムテクノロジーと総合力で、安全・安心を守ります。

防犯・防災 監視カメラシステム・入退室管理システム ホームセキュリティ・防災システム・非常用放送設備

情報セキュリティ クライアントセキュリティ・ファイルセキュリティ ネットワークセキュリティ

介護・福祉 ナースコール設備、介護関連商品

工場の見える化 製造現場のムダ・ムラ・異常を発見

当社の詳しい情報は

Q 藤井産業 で 検索

http://www.fujii.co.jp/ 本社/栃木県宇都宮市平出工業団地41-3 TEL 028-662-6060(代)

JASDAQ 上場 藤井産業株式会社